

兵庫県民間病院協会会報

2024

11

令和6年 通巻645号

目次

巻頭言	（一社）兵庫県民間病院協会 理事 宮地千尋	1
随筆		
コーヒー好きのひとり言	（一社）兵庫県民間病院協会 理事 井上喜通	2
事務部長の仕事		
（医財）ヒューマンメディカル 尼崎新都心病院 事務部長 西原純次		4
『和を以て貴しと為す』に思う		
（医）信和会 明和病院 副院長・看護部長 末武千香		6
理事会報告		7
第42回 事務長会・看護部長会合同研修会開催報告		9
病院かわら版	（社医）中央会 尼崎中央病院	11
「令和6年 病院給与・労働条件実態調査」協力のお祝い		12
エリア情報（神戸・東阪神・西阪神・東播・西播）		21
協会だより		28
お知らせ		29
（一社）兵庫県全日本病院協会だより		30
兵庫県病院協同組合だより		35
兵庫県病院企業年金基金だより		36

JAL 社長に聞く

(一社)兵庫県民間病院協会理事
(医)明倫会 宮地病院

理事長・院長 宮地 千尋



先日、日本航空の鳥取三津子社長とお話しする機会がありました。全日本病院協会の全日病ニュースの新年号企画として鳥取社長と広報委員長の私と広報委員の浜脇澄伊理事長で鼎談をさせていただきました。鳥取社長は、「女性初」、「初のキャビンアテンダント出身」「異例づくめ」などと報じられ、超多忙で取材は受けられないという噂でしたが、幸運にもお目にかかることができました。

鳥取社長は、女性が社長になることは特別ではない、自分としては一人格として受け止めているとおっしゃっていました。私たちもその通りと女性の理事長は特別ではないと大きく頷きました。日本の一般企業の女性管理職は15.5%で欧米の40%以上に比較し著しく低いです。鳥取社長はJALの女性管理職の比率は29.8%ですが、医療・福祉分野は41.9%と結構高いことに驚かれていました。

航空業界と医療界は、共通点があります。一つ目は「安全・安心」が最重要事項であり、「命を守る」ことが目的という点です。JALでは、全員が命を守るための訓練を頻繁に実施しシミュレーションを重ねているそうです。それが、今年の1月2日の航空機の衝突事故に際して全員無事脱出に繋がったのでしょうか。医療界では事故防止に向けて航空業界のノウハウを利用してはいますが、訓練の実施・徹底についてはまだまだの感があります。

二つ目に、人財育成を重要と考えていることも共通です。航空業界も医療界も専門職・有資格者の集団であり人口減少時代の到来に備えるためにも人財確保に努めています。特に安全面も考慮して男性のキャビンアテンダントを増やす方向に働きかけているそうです。

さらに、JALは人口減少による需要減少に対して、人やものの移動を通して地域活性化、社会的価値の創造に取り組んでいるそうです。COVID-19のパンデミック期に人の移動が激減し、ほとんど仕事がなくなった際に様々な会社や地方に出向し、その地域の課題解決やプロジェクトに参加した経験が基になっているそうです。これは、人口減少時代の病院が目指す方向とも一致すると感じました。病院は病気を治すだけでなく、地域の健康と生活を支え、さらに街づくりや地域活性化までも取り組む必要があると思います。

ほとんどの病院経営者はプレイイング・マネージャーで経営以外に診療もしているというところと鳥取社長は、たいへん驚かれていました。息抜きに飲まれることもあるとか。次はご一緒に飲みたいと思いました。

コーヒー好きのひとり言

(一社)兵庫県民間病院協会理事
(医社)緑風会 龍野中央病院

理事長・院長 井上 喜通



コーヒーを飲むことが好きです。

いわゆるスペシャルティコーヒーを好んで飲用しています。

コーヒーの歴史は非常に古く、紀元前のエチオピアにまで遡ります。

カルディというヤギ飼いの少年がヤギを山に連れていった時、ヤギが茂みにある赤い木の実を食べ興奮しているのを見て自分も食べてみたそうです。すると疲れが吹飛び元気になったというのです。それをたまたま目撃した修道僧がその効果に目をつけ人々に伝わったのが最初だということです。

当時は生の葉や豆を煮だした汁が使われていたようですが、後に焙煎により嗜好品として世に拡大流行しました。

1400年半ばにはエチオピア、イエメン、メッカ（アラビアコーヒー）、オスマントルコ（トルココーヒー）～ヨーロッパ、その後、16世紀に全世界へと広まり、日本には18世紀末にオランダ人により長崎・出島に伝わりました。

当時はトルココーヒー式の挽いたコーヒー豆を煮出して上澄みを飲んでいたようです。

かの渋沢栄一が慶応3年（1867年）に徳川幕府の15代将軍、徳川慶喜の名代としてパリ万博に派遣された徳川昭武に随行しフランスなど欧州を歴訪した際、

「食後、カツフィーエという豆を煎じたる湯を出す。砂糖、牛乳を和して之を飲む、すこぶる

胸中を爽やかにす」

と「航日記」で拡がる切っ掛けとなったということです。

そもそもコーヒー豆とはどういうものなのか、知っておられる方は少ないと思います。

コーヒーの木はアカネ科のコーヒー属（コフィア属）の樹木で花は白く赤や黄色のさくらんぼのような実をつけます。

コーヒー豆といわれる部分にはコーヒーの木の実の中にある部分をさします。

実の中の種を取り出して焙煎したものがコーヒーの煎り豆です。コーヒーの産地は、アフリカ、南米、中米、アジアなど、赤道周辺に集中しており栽培される地域の中でも「産地」がある事もコーヒーの特徴のひとつです。

コーヒーの木は三大原種と呼ばれる3つに分けられます。

高品質で味のバランスのよいアラビカ種、アイスコーヒーやインスタントコーヒー、缶コーヒーに使用されるカネフィラ種、マレーシア、フィリピンの一部でしか栽培されていないリベリカ種です。

アラビカ種が一般的に風味や香りが優れていると言われ流通量も多いです。現在流通しているアラビカコーヒーには、ブルーマウンテン（ジャマイカ）、キリマンジャロ（タンザニア）、コナ（ハワイ）、モカ（イエメン・エチオピア）、マンデリン（インドネシア）、グアテマラ、ブラジル、コロンビアなどが挙げられます。

コーヒーは世界で多くの国で飲用され石油についで貿易規模の大きな一次産品です。

カフェインを代表する薬理活性成分を含むことから医学、薬学の研究対象にもなっています。

コーヒーを習慣的に飲んでいる方の心疾患、

脳血管疾患、呼吸器疾患による死亡リスクが低下したという報告もあります。

コーヒーを愛飲していることが健康増進に寄与しているかもと念じております。



事務部長の仕事

(医財)ヒューマンメディカル 尼崎新都心病院

事務部長 西原 純次



いつも懇意にさせて頂いている同支部の事務部長とのお話の中で、よく「事務部長とはなんでも屋である」という言葉が出る。なるほど確かにそうだと思う反面、では事務部長の仕事とは一体何なのか？という疑問が湧く。事務の責任者、まとめ役と一言で表す事は出来るものの、院長や看護部長、診療技術部長と違い、資格を必要とする医療行為をする事もないため、それ以上を詳しく語ろうとすると「病院による」としか言えなくなる。

そんな事をぼんやり考えながら日常業務の中でふと「事務部長とは心を扱う仕事なのではないだろうか？」と思う事が多くなった。

計算や伝達ミス、誤解や誤認識、単純な忘れや失敗。仕事において正誤だけを見定めるのはそこまで難しくない。しかし、それらがややこしく、厄介になっている原因は人間が「心で仕事をしている」という事である。間違っただけを認めたくない、誤認識だった事を知られたくない、失敗した事を怒られたくない、信頼を失いたくないなど、人は自分の心を守るために物事に様々なモヤをかけてしまう。そして、そのモヤが重なり合うが故に濃くなり、何がなんだか分からない状態に陥る。そんな中で解決に向け、どうにかこうにか奔走するのが事務部長というケースが多いからである。

あ、ここで一度釈明を書かせてください。
「当院はそんな事は多くありません」

閑話休題、先述したとおりそのモヤには様々な成分が含まれていて、正確に分析しなければ取り払うのは難しい。心の不快感は物理的な事にも反応してしまうので、その人における日常の悩みやコンプレックス、業務的立ち位置の他に些末な事で言えば今日の天気や温度湿度まで分析要素として考えなければならぬのだから大変である。そしてなにより、普段からどこにどんな考え方の人が居て、どんな想いが渦巻いているのか、という情報収集も欠かせない。そして、そんな事をしていても大人の話し合いとは並行線になる事が多いもので、もういっその事「ええい！うるさーい！」と言いたくなるが「それを言っちゃあお終いよ」なので気持ちを抑えて耳をすまし、共感し、思考する。

そして解決に導き、解決前より良い状態に持っていければほっと一息。もちろん、事務部長にだって言わずもがな心が備わっていて、モヤをかけたくなる事も多々あるが、普段そのモヤに四苦八苦している経験から、なるだけ取り払うように心がけて奔走する。

事務部を卑下するわけではないが、医療従事者の連携遅延や軋轢は病院経営において直接的なダメージに繋がる事が多く、解決がそのまま

健全経営に近づくと考えて動かないといけないからである。

無論、こういった奔走は何も事務部長だけに限った事ではなく、大なり小なり多くの管理職的立場の人間ならやっているが、病院においては医療行為をしない分、それらに奔走する量や解決に当たるケースが多いのが事務部長のように思える。

今日も病院のどこかで起きている心の衝突、摩擦、疲弊、その声を聞いて、感じて、考える。

心を扱う仕事、人間を扱う仕事、言い方は多々あれども、事務部長とはそんな仕事なのだ。

そして、民間病院協会の事務長会。同じ境遇で奔走する戦友達が集う会。

大変だったな、ウチはこうだったよ、いつでも相談してな、そう言ってお互いに心に溜まった様々な濁りをビールで流してまた戦場に戻る。

なんとも素晴らしい。

皆様、本日もお疲れ様です。



『和を以て貴しと為す』に思う



(医)信和会 明和病院

副院長・看護部長 末武 千香

原稿を書いている今、衆議院選挙で自民党が大敗し、今までは考えられなかったような強盗事件やどこかで毎日誰かが殺されているニュースに、世の中どうなるんだろうと暗い気持ちになります。ただその中でも、MLBの中継で、“オオタニサン”の活躍に胸のすく思いをしておられる方は多いと思います。

私は、バブル期の終わり1987年に明和病院に就職しました。失われた30年と言われる時期を現役世代として、仕事、子育てに生きてきた世代です。生きてきた年数より、平均余命までの残りははるかに短くなりました。セカンドキャリアを考える時期に、新興感染症の猛威、ウクライナの戦争、与党の大敗と、自身の人生でも先行きの見通しを立てることが困難な状況となってしまいました。『仕事辞めてユーチューバーになってみた』の動画を見ては、うらやましかったり、そうでなかったり。現実逃避をしながら最後まで仕事はやり通すぞと、定年後の夢をみつつ、重力に逆らいながらせっせと働いています。

看護業界では、コロナ禍以降の離職率の増加や少子高齢化による人手不足、患者さんの高齢化による併存疾患による急変のリスク、働き方改革、ICTの活用など、それぞれの課題に対し急務な取り組みが必要です。当院では、多くの課題を目の前にして、“できることを一つずつ”

を合言葉に現場では様々な業務改善を行っています。新人看護師に対するローテーション後の配属、働き方改革による時間外労働の改善、病床稼働率の向上、師長の教育支援などを行い、少しずつ成果が見られ離職率も改善してきました。理事長からよく『和を以て貴しと為す』と訓示をいただきます。この言葉は、一般には聖徳太子の定めた第十七条憲法の第一条として知られています。しかし、これより前の論語の中にある、『礼之用、和為貴』が由来とする説もあります。故事俗語ことわざ大辞典（小学館）では、十七条憲法の「和」は儒学の「和」の概念を超え、仏教の和合の精神の大切さを解いているとされ、「何事をするにも、みんなが仲良くやり、いさかいをおこさないことが良いこと」を意味するとされています。そのために、『あまり怒らず、和を大切にすること』『しっかりと話しあいをおこなうこと』とされています。同調や付度ではなく、自己の意見に執着したり、それを押し付けたりせず、互いの意見をぶつけ合いながら、他者の意見を受容することによって一定の結論を導いていく。その「対話」が現在の仕事には重要なキーワードだと感じています。

今日も、「対話」を大切に仕事をすすめています。

令和6年度 第5回

理事会議事録(速報)

I 日 時 令和6年10月17日(木)
15:00～15:40

II 場 所 兵庫県医師会館6階
第4・5会議室

III 出席者 理事総数20名 出席理事15名
監事総数2名 出席監事2名
理 事：西昂(会長)、高橋玲比古(副会長)、
橋本創(副会長)、森光樹(副会長)、
大村武久、那須範満、大江与喜子、
具英成、吉田寛、栗原英治、大西尚、
東靖人、井上喜通、井野隆弘、
江尻一成
監 事：北川透、稲見直邦
オブザーバー：播間利光(事務長会会長)、
寺岡由佳里(看護部長会会長)

なお、高橋玲比古、橋本創、森光樹、大村武久、那須範満、大江与喜子、吉田寛、栗原英治、大西尚、東靖人、井上喜通、江尻一成はWeb会議システムにより出席した。

IV 会議の成立

理事15名が出席し、定款第34条に規定する定足数を満たしており、本理事会が成立した旨確認された。

V 議 長

西昂会長が、定款第33条の規定により議長となった。

VI 議事の経過の要領及びその結果

1 協議事項

- (1) 兵庫県病院関係6団体共催 令和6年年末特別講演会・懇親会の役割分担及び招待者について(共通事項)

橋本事務局長より、資料に基づき、開催案内、役員の役割分担及び関係団体招待者等について説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

2 報告事項

- (1) 令和6年度上半期事業報告

橋本事務局長より、定款第24条第4項に基づき、「会長は毎年事業年度に4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告しなければならない」こととされており、上半期の事業報告として、「管理運営・経営改善」「行政及び関連団体との連携」「広報活動」「研修会、講演会などの開催」「神戸圏域医療介護連携システムの運営」等に関する事業の進捗状況について報告があった。

なお、会員状況については、この間の異動は退会1会員で、9月末現在の会員数は244である旨、併せて報告があった。

- (2) 県病院協会・県民間病院協会・県医師会との懇談会開催について

橋本事務局長より、既に事務局から案内をして、県医師会との懇談会開催について説明があり、現在、事務局で出欠を取りまとめ中であることが報告された。

(3) 入院時食事療養支援事業の募集について (共通事項)

橋本事務局長より、資料に基づき説明があった。7月17日の理事会で県医務課から説明があった補助事業であり、全ての病院が補助対象となることから、本通知は既に9月25日に各病院へFAXを送付済で協会ホームページにも掲載していることが報告された。なお、申請受付期間は9月30日から10月25日まで。

(4) 会員の变更について

西会長から、以下のとおり会員の变更が報告された。

支部名	神戸	
病院名(法人名省略)	神鋼記念病院	
新会員名	役職	病院長
	氏名	ひがしやま ひろし 東山 洋
旧会員名	役職	理事長
	氏名	やまもと まさゆき 山本 正之
変更年月日	R6.10.1	

支部名	西播	
病院名(法人名省略)	神野病院	
新会員名	役職	理事長
	氏名	ひだか やすひろ 日高 康博
旧会員名	役職	理事長
	氏名	いのうえ けいすけ 井上 圭介
変更年月日	R6.9.1	

Web会議システムを用いた本理事会は、終始異常なく終了した。



第42回 事務長会・看護部長会合同研修会開催報告

日時 令和6年10月26日(土) 14:30～19:00

場所 シーサイドホテル舞子ビラ神戸

第42回事務長会・看護部長会合同研修会（兵庫県民間病院協会・東播民間病院協会共催）が、10月26日(土)シーサイドホテル舞子ビラ神戸で、県下各地から事務長、看護部長等約180名が参加して開催されました。

研修会は、西井欣廉兵庫県民間病院協会東播支部事務長会副会長（吉川病院事務長）の司会で進められました。黒川雅博同協会東播支部事

務長会会長（高砂西部病院事務長）の開会挨拶、続いて、播間利光同協会事務長会会長（中谷病院副院長兼事務局長）、寺岡由佳里同協会看護部長会会長（西宮協立リハビリテーション病院看護部長）、森村安史同協会理事（大村病院理事長）の挨拶に引き続き、来賓紹介がありました。

《研修会》



兵庫県民間病院協会東播支部事務長会会長
黒川雅博



兵庫県民間病院協会事務長会会長
播間利光



兵庫県民間病院協会看護部長会会長
寺岡由佳里



兵庫県民間病院協会理事
森村安史

特別講演はフリーアナウンサーの清水健氏を講師にお招きし、「大切な人の“想い”とともに」をテーマに、闘病生活中の奥様の想い、また、奥様の闘病生活で日々感じた自身の想いをお話しいただき、日々患者と接する病院職員が再度気づきを得る機会となった有意義なご講演をいただきました。

《特別講演》



清水健 講師

講演終了後は、司会者から各支部の活動報告と11月下旬に実施予定の「病院給与・労働条件実態調査」への協力依頼があり、また次期合同研修会開催支部である西播支部の播間利光支部長から、「令和7年10月25日(土)にホテル日航姫路で開催予定」との案内がありました。最後に、大島佐代子同協会東播支部看護部長会会長（順心病院看護部長）の閉会挨拶で終了となりました。

懇親会は、田中豊人同協会東播支部事務長会副会長（野木病院事務長）の司会で、下川慶子同協会東播支部看護部長会副会長（加古川磯病院看護部長）の開会挨拶と乾杯の音頭で始まり、情報交換と懇親の場となりました。

懇親会では、白寿苑太鼓クラブとそえんじ氏のアトラクションが披露され、和やかに歓談が進むなか、山内玲子同協会東播支部看護部長会副会長（あさひ病院看護部長）の閉会挨拶によって全てのプログラムを終了しました。





社会医療法人中央会
尼崎中央病院



事務長
野村 圭史

尼崎中央病院は、昭和26年に34床の潮江病院として国鉄尼崎駅前に開院し、今年で73年目を迎えました。

これまで当院は、DPC7:1の急性期病床を189床(HCU:6床、一般病床:183床)、そして120床の回復期・慢性期病床(回りハ:

45床、療養:48床、地ケア:27床)と、計309床のケアミックス型病院として、患者様一人ひとりに最適な医療サービスを提供してきました。また、2016年には社会医療法人の認定を受け、尼崎中央病院だけでなく、11の介護事業所も運営しています。これにより、尼崎中央病院を中心とした地域包括ケアシステムを構築し、地域全体の医療・介護サービスの向上を目指しています。現在、法人全体で1,300名以上の職員が働いており、地域の健康と福祉に貢献するために力を尽くしています。

今年11月に当法人は大きな転換期を迎えました。11月1日に、尼崎中央病院から回りハ45床と療養48床を移動し、旧県立塚口病院の跡地に新たな医療介護の複合病院として、尼崎中央リハビリテーション病院(回りハ:93床)と介護医

療院トワイエ尼崎(144床)をオープンしました。

尼崎中央リハビリテーション病院は、兵庫医科大学リハビリテーション医学講座と連携しており、464.78㎡を有するリハビリテーションセンターにはリハビリ専門医に加え、ロボットリハビリテーション(ウェルウオーク)、VRリハビリテーション(mediVRカグラ)、経頭蓋直流電気刺激や体外衝撃波といった最先端の治療機器を備え、従来の訓練と併用することで、より高い機能改善が期待できるようになりました。

介護医療院は、高度な介護を必要とされる方が対象の「医療を内包した介護保険施設」です。医療と介護を一体的に提供する新しい施設で、手厚い介護と生活の場としての役割を大切にしながら、長期的な療養が必要な利用者様に必要な医療処置や看護、介護、リハビリテーションを提供し、自立した日常生活を支援します。24時間体制で医師と看護師が配置され、レントゲンやCT検査も受けられ慢性期病院の機能も兼ね備えており、終の棲家として入所できます。

こうした変革を迎えながらも、地域の皆様に充実した医療・介護サービスを提供するために、尼中ヘルスケアのさらなる充実を目指し、今後も地域の皆様の健康と福祉に貢献してまいります。



尼崎中央リハビリテーション病院・介護医療院トワイエ尼崎 外観



尼崎中央リハビリテーション病院・介護医療院トワイエ尼崎 エントランス

「令和6年 病院給与・労働条件実態調査」協力をお願い

経営労務委員会統括副会長 森 光樹
経営労務委員会委員長 大江与喜子

経営労務委員会では、地域医療を支えている民間病院の経営安定化と様々な職種が生きがいを持って働ける労働条件を整えるため、毎年「病院給与・労働条件実態調査」を実施しています。

この調査は、昭和50年度に始まり、今回で50回目になりますが、医師、看護師をはじめ主要な職種の年間総支給額・賞与・初任給・手当や非常勤医師・看護師・薬剤師の賃金等の動向が把握できるほか、自院の給与水準が平均値や中央値とどれだけ乖離しているかをエクセル表上の数値で確認できるようになっています。

調査に参加いただいた病院には、このようなデータのフィードバックをさせていただいており、経営戦略上極めて有効なツールとしてご活用していただいておりますので、ご多用中とは存じますが、従前からご参加いただいている病院はもとより、これまで参加されていない病院におかれましても、積極的な参画（データ入力・提出と調査結果の活用）をお願いいたします。

【データの取り扱い】

- ・調査結果は、県下全域と支部別に集計し、各病院の個別データは一切公開しません。
- ・参加病院には、調査結果をまとめたCD及びUSBを無償で配布します。
※不参加病院には、調査結果は一切提供できません。
- ・パソコンで入力すると、次回からは前年データを利用して入力ができますので、2回目以降は事務負担が格段に軽減されます。

1 令和6年調査の概要

(1) 調査実施時期について

調査依頼	11月下旬
提出期限	2月末
結果送付	4月下旬を予定

(2) 調査項目等の見直しについて

病院給与・労働条件実態調査は、昭和50年度から会員病院における職員の給与や勤務条件の経年変化を的確に把握し、病院経営の一助としていただくことを目的として実施しているが、現場での入力作業の負担増を抑えることを第一に、下記のとおり内容変更を行う。

〈主な見直し内容〉

- ・事前アンケートにて不必要との意見の多かった項目の削除
（「36協定」の締結、職員宿舍、職員給食 等）

(3) 調査方法等について

○データの提出方法

昨年度と同様、パソコンで入力したCDまたはメールで提出。

○報告書の形態

調査参加病院には、昨年度と同様、CDとUSBを作成し無償配布。

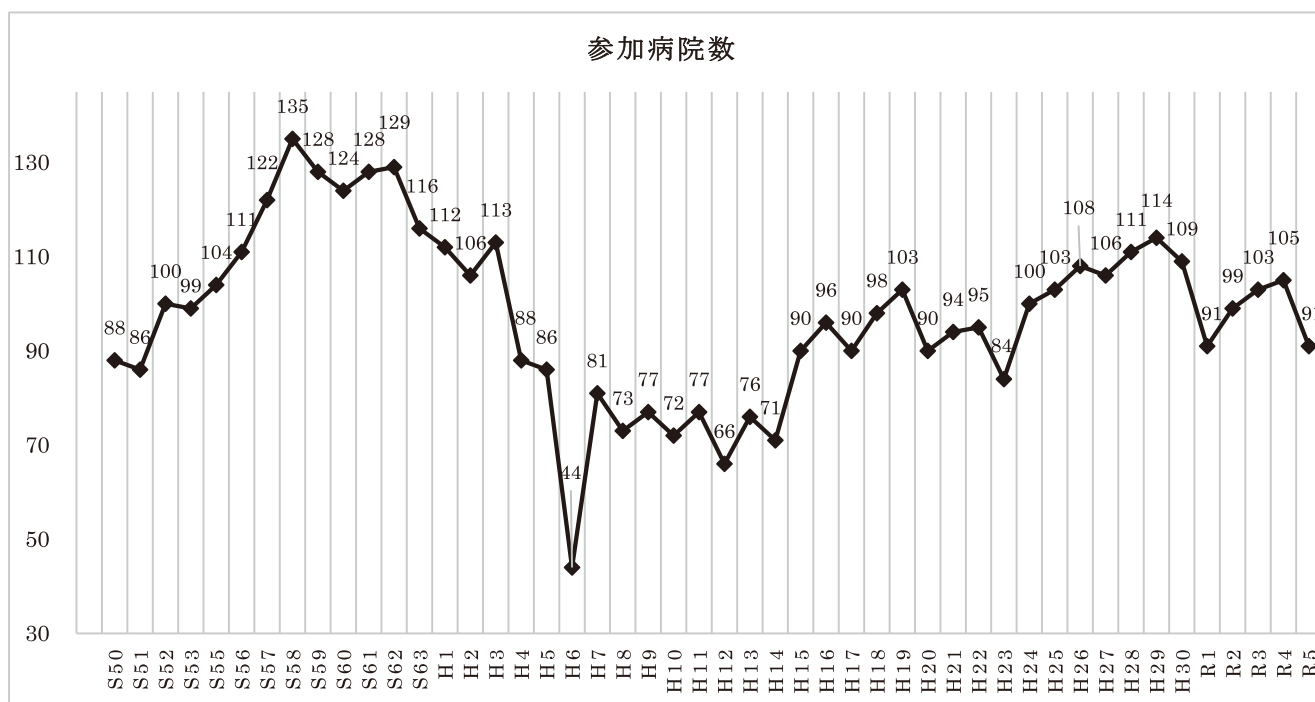
○事務の軽減対策（平成30年から実施済）

- ・入力システムからエクセル入力用に取り込みができるようにした。
- ・CSV（テキストファイル）でデータ取り込みが容易にできるようにした。
- ・調査票を電子メールで提出できるようにした。

2 これまでの調査の経緯

この調査は昭和50年度から実施されており、1月から12月までの年間給与と12月分の給与や労働条件を調査し、その集計結果を調査参加病院に報告しています。

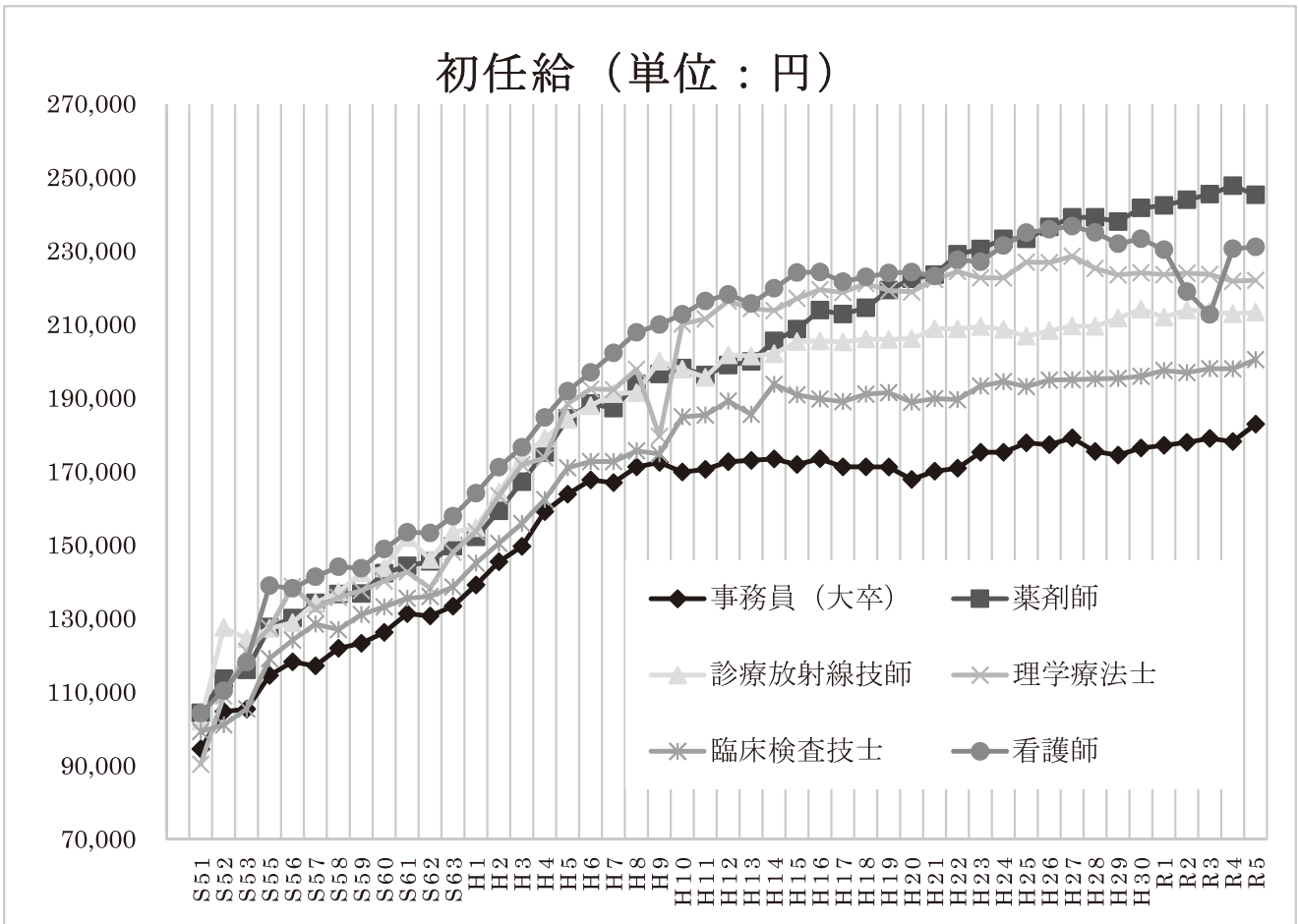
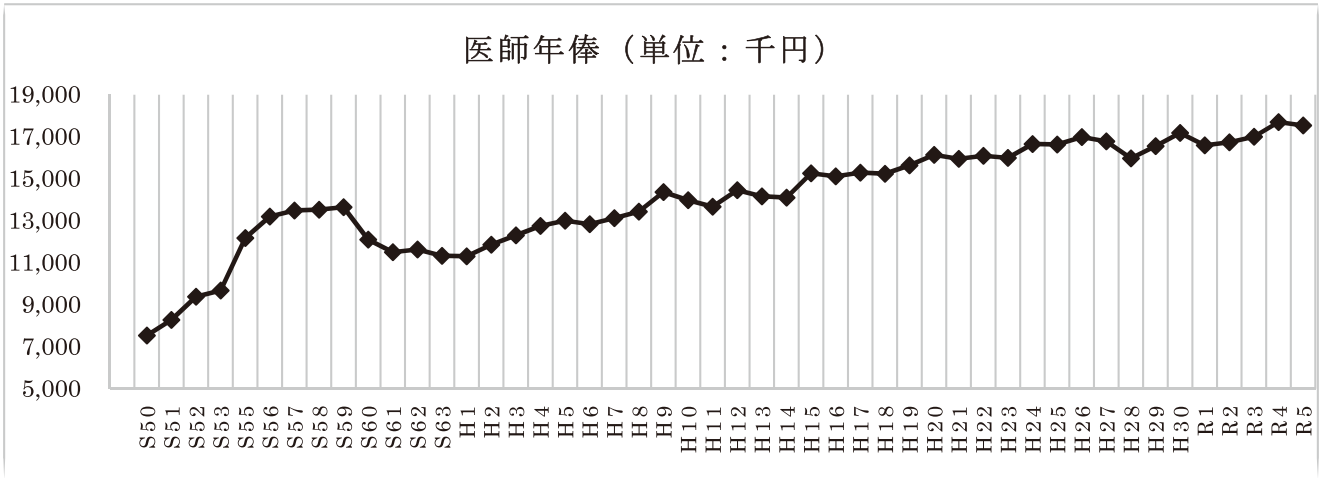
調査参加病院数は当初の88病院から徐々に増加し、昭和58年の135病院をピークに減少に転じ、最も少ない44病院となった平成6年以降は増加傾向となり、昨年は91病院（会員病院の約37%）の参加、調査対象職員数は9,045人となっています。



これまでの調査結果を概観しますと、医師の平均年俸は昭和50年には約750万円でしたが、年々上昇して令和5年には約1,750万円と約2.3倍になっています。

その他職種の年間総支給額調査は昭和55年から始まっていますが、昭和55年と令和5年の主な職種の平均額を比較しますと、放射線技師が約400万円から約560万円へと約1.4倍に、薬剤師が約320万円から約600万円へと約1.9倍に、看護師が約300万円から約540万円へと約1.8倍に、事務職が約260万円から約440万円へと約1.7倍にそれぞれ医師ほどではありませんが上昇しています。

初任給については、医師以外の職種について昭和51年に調査を開始して以来いずれの職種も大きく上昇していますが、事務職についての上昇率が他の職種と比べてやや低くなっています。



3 令和5年の調査結果の概要（抜粋）

(1) 常勤職員給与額調

① 平均年間総支給額

ア 医師職（高い順）

心臓外科	24,143千円（経験26.0年）
脳外科	21,936千円（経験22.5年）
循環器内科	20,753千円（経験25.0年）
消化器外科	19,415千円（経験32.8年）
眼科	18,916千円（経験21.7年）

イ 医師職以外の主な職種

看護師長	6,946,528円
主任看護師	6,186,025円
助産師	6,165,665円
看護師	5,399,739円
診療放射線技師	5,646,702円
薬剤師	5,917,658円
臨床工学技士	5,018,249円

② 令和5年12月分 医師職以外の主な職種の平均総支給額（賞与を除く）

看護師長	482,393円	診療放射線技師	372,043円
主任看護師	422,154円	薬剤師	387,193円
助産師	423,395円	臨床工学技士	324,260円
看護師	364,264円	臨床検査技士	330,694円
准看護師	331,231円	臨床心理士	443,753円

③ 賞与（医師職以外の主な職種の平均支給額）

看護師長	1,317,218円	臨床検査技師	1,132,538円
主任看護師	1,097,969円	PSW	962,595円
助産師	897,564円	診療放射線技師	1,056,193円
看護師	936,458円	薬剤師	1,146,162円
臨床心理士	977,018円	作業療法士	939,736円

④ 初任給（主な職種の平均基準内給与計）

保健師	223,381円	理学療養士（大学4年制卒）	222,099円
看護師（大学4年制卒）	231,199円	作業療養士（大学4年制卒）	223,030円
助産師	244,967円	言語聴覚士（大学4年生卒）	220,306円
准看護師	194,842円	診療放射線技師（大学4年制卒）	213,441円
薬剤師	245,312円	臨床検査技師（大学4年制卒）	200,536円

⑤ 手当

役付手当、宿（当）直、日直手当、2次・3次救急患者受入れ時の加算額、夜間看護手当、職務（資格）手当等について調査を行った。宿（当）直手当の概要は下表のとおりである。

職種	平日	土曜日
医師	22,000円～130,000円、中央値40,000円	25,000円～130,000円、中央値50,000円
看護師	8,000円～22,000円、中央値14,400円	8,000円～22,000円、中央値15,000円
准看護師	8,100円～18,000円、中央値14,800円	8,138円～19,000円、中央値15,000円
事務員	2,300円～17,000円、中央値8,100円	2,300円～20,000円、中央値10,000円

(2) 非常勤職員賃金調

① 医師

平日夜間・宿直勤務、平日昼間勤務、日曜・祝日勤務、年末・年始勤務に係る賃金について調査を行った。平日昼間勤務の概要は下表のとおりである。

雇用形態	救急告示あり	救急告示なし
臨時雇用	1時間当り賃金の中央値 12,250円	1時間当り賃金の中央値 11,834円
定時雇用	1時間当り賃金の中央値 12,000円	1時間当り賃金の中央値 10,919円

② 看護師

日勤、宿直、夜勤に係る賃金について調査を行った。日勤の概要は下表のとおりである。

職種	日勤
看護師	1時間当り賃金の中央値 1,650円
准看護師	1時間当り賃金の中央値 1,400円
看護補助者	1時間当り賃金の中央値 1,010円

(3) 労働条件調

① 定年制

医師職の定年制「あり」は71病院（78.0%）で、60歳が46病院（64.8%）、61歳～65歳が20病院（28.2%）、66歳以上は5病院（7.0%）である。また、定年制「なし」は19病院（20.9%）である。

看護職・一般職は、定年制「あり」が91病院（100%）と全病院である。その多くは60歳定年〔看護職65病院（71.4%）、一般職65病院（71.4%）〕で、61歳以上は看護職26病院（28.6%）、一般職26病院（28.6%）である。

② 退職金

退職金制度「あり」は、医師職では54病院（59.3%）、看護職・一般職は89病院（97.8%）である。

③ 子育て支援

「保育施設の整備」では直営27病院、委託22病院。無償は直営・委託それぞれ1病院で、他は全ての病院が有償。また、「労働時間の短縮」72病院、「夜勤の免除」78病院、「自動車通勤の許可」42病院、「当直の希望を優先的に配慮」33病院、「当直回数制限の免除」43病院となっている。

④ 「36協定」の締結

「36協定」を締結している病院は全病院で、そのうち時間外労働の上限について、「年360時間・月45時間」としている病院が57病院（62.6%）と最も多い。

4 令和6年調査結果のイメージ（抜粋）

「総括（全県）」と「支部別（5支部）」でまとめる。

(1) 令和6年 組織及び労働条件調

- ①規模 ②所定労働時間 ③定期昇給 ④賞与 ⑤退職金・定年制（医師職・看護職・一般職）
- ⑥有給休暇・子育て支援 ⑦外国人労働者の雇用状況（職種、人数、国籍） ⑧人件費比率等
- ⑨ベースアップ評価料への対応

(2) 令和6年分 医師専門科別調（年俸・職務経験年数別年俸・平均給与額 [R6.12月分]）

- ・年間給与額調（病院機能別内訳、阪神・神戸・播磨他の地域別内訳あり）
- ・職務経験年数別年俸調
- ・12月分平均給与額調（病院機能別内訳、阪神・神戸・播磨他の地域別内訳あり）

<報告書例>

医師専門科別・職務経験年数別年俸調

(単位 千円)

専門科	職務経験年数	人数	平均年齢	年俸				専門科	職務経験年数	人数	平均年齢	年俸				
				平均	中央	最高	最低					平均	中央	最高	最低	
内 科	0							呼 吸 器 内 科	0							
	1								1							
	2								2							
	3								3							
	4								4							
	5								5							
	⋮								⋮							
	10								10							
	11～15								11～15							
	16～20								16～20							
21年以上							21年以上									
総計							総計									

(3) 令和6年分 職種別調（医師以外）

- ・12月分平均給与額調（病院機能別内訳あり）
- ・年間総支給額調
- ・賞与平均支給額調
- ・初任給調

<報告書例>

職種別年間総支給額調

(単位 円)

職 種	人 数	平均職務 経験年数	平均年齢	平均年間 総支給額	中 央	最 高	最 低
事 務 員							
医師事務作業補助者							
薬 剤 師							
診療放射線技師							
理学療法士							
作業療法士							
言語聴覚士							
P S W							
⋮							
看 護 師 長							
主任看護師							
看護師							
助産師							
准看護師							
介護福祉士							
看護補助者							
総 計							

(4) 令和6年12月分 看護師職務経験年数別平均給与額調 (病院機能別内訳あり)

<報告書例>

看護師職務経験年数別平均給与額調 (総括)

(単位 円)

分類	職務経験年数	人数	平均職務経験年数	平均年齢	基本給	基準内手当	基準内給与計	基準外手当	総支給額	年間総支給額
師 長	0									
	1～5									
	6～10									
	11～15									
	16～20									
	21～25									
	26～30									
	31年以上									
総計										

(5) 令和6年12月分 職員職務経験年数別平均給与額調 (病院機能別内訳あり)

(6) 令和6年 諸手当調 (家族・役付・住宅・日直・当直・危険・夜勤・資格手当等)

(7) 令和6年 非常勤職員賃金調 (医師、看護師、准看護師、薬剤師、診療放射線技師など)

(8) エクセルデータによる自院と集計結果との比較

<報告書例>

*エクセルシートの一部を抜粋

令和6年分 医師専門家別年俸調

単位：千円

専門家	人数	平均職務経験年数 (最高-最低)	平均年齢 (最高-最低)	平均年俸	平均年俸 個別病院値	平均年俸 比較	最低	最低 個別病院値	最低 比較
内科										
呼吸器内科										
消化器内科										
循環器内科										
小児科										
精神科										
外科										
消化器外科										
整形外科										
脳外科										
心臓外科										
産婦人科										
眼科										
耳鼻咽喉科										
皮膚科										
泌尿器科										
歯科・歯科口腔外科										
リハビリ科										
放射線科										
麻酔科										
心療内科										
血液免疫科										
神経内科										
総計										

■ 既参加病院からの参加呼びかけ ■

大江 与喜子 兵庫県民間病院協会 経営労務委員会委員長
(医療法人財団樹徳会 上ヶ原病院 理事長)

働き方改革が実践され、また6月から処遇改善加算がいただけるようになりました。それぞれの病院での事務管理の仕事量は並大抵の負荷ではなかったかと思われま。ところがベースアップ評価は事務職員が対象に入っていないことでの職種感の不平等が生じるため、加算対象以外の職種にベースアップを捻り出すことも一仕事でした。さて、このような場合に、お隣の病院はどうしてはるのかな……この地域の、この程度の規模の、この医療機能で……など、となりの芝生をのぞいてみたいと思いませんか。

それが可能になるのが、この民間病院協会労務委員会であつまっている「病院給与・労働条件実態調査」です。各病院にデータベースをお願いして、それをエクセル上でご自分の病院の条件に合わせて動かすことができるものです。これまではこの入力に大変な仕事量をお願いしていたこともありましたが、できるだけ簡略に、しかし欲しい項目を網羅、そして使いやすくを念頭に調査を改良してきました。有効なデータベースには「n」が必要です。できるだけ多くの病院からのデータ(n)があつてこそ有効活用です。どうぞ多くの病院のご参加をお願いいたします。

宮宗 欣弘 (医療法人社団慎正会 みやそう病院 事務長)

この度は、〈病院給与・労働条件実態調査〉事前アンケートにご協力いただきありがとうございます。経営労務委員会において、アンケート結果をもとに調査項目の追加、削除の検討を行い、令和6年度病院給与・労働条件実態調査実施計画が承認されました。

前年の令和5年度は、参加病院数が91病院、提出人数が9,045名となり、令和4年度と比較して14病院の減少、提出人数は1,875名の減少となってしまいました。

確かに、アンケート結果におきましても参加しない大きな理由に、「人手が足りない」「質問項目が多すぎる」といったご意見があるのも事実です。

しかし一方で、労働条件では「病院規模」「所定労働時間」「休暇等」「賞与」などで多くが活用いただき、また、給与では「給与形態」「年間給与」等で多くの病院様に活用されております。「初任給」や「非常勤職員」のデータも活用価値の高いものとなっております。

また地域別、職種別に自院の給与ベースを検証可能な機能も当該調査の特長となっております。

今後、経営労務委員会においても、時代に即した抜本的改修が実施されるものと思われま。

毎年調査の必要性、簡素化、効率化等が議論に出ているところです。

その時に備え、今からもっと多くの病院様にご参加いただき、母数を増加させることにより当該データの精度をさらに高め、兵庫県民間病院の強固な共有データとして過去からの大切な財産を維

持発展させていかななくてはなりません。

調査データ作成の時期、人員の問題、担当者の変更等、事務方の皆様には大変ご苦勞な作業であることは重々承知の上、参加をお願いすることをお許しください。

参加されたことのない病院様の新規参加、参加されたことはあるが近年不参加になっておられる病院様の復活参加、それが何よりのパワーとなります。

会員病院の皆様におかれまして、ぜひ令和6年度病院給与・労働条件実態調査へのご参加をお願い致します。

川田 一途 (医療法人社団 神戸低侵襲がん医療センター 事務部長)

当院では、この「病院給与・労働条件実態調査」に2年前から参加しています。

調査参加後にフィードバックされたデータを活用して、自院の労働条件や、初任給を含む給与・諸手当等を各職種別にベンチマークしています。

フィードバックされるデータは、エクセルデータで支部別に職種毎で集計され、また、それぞれの職種で、経験年数、平均年齢、平均給与額等に分類されて提供されますので、2次利用にも大変便利で、有益なものであると感じています。

初回のデータ提出時は、事務担当者による入力に少し手間を要しますが、次年度以降は既入力データの取込機能を活用することで省力化が図れますし、各年度のデータを保存、俯瞰することで経年的なトレンドも把握することが可能となります。

既に深刻な課題となっている人口減少に伴う担い手不足は、医療界のみならず他業種との競合でもあります。先日公表された賃上げ率では他業種（全産業平均4.1%（11,961円））に遠く及ばない医療界（2.5%（6,876円））ですが、労働条件の見直しや給与の適正化を図ることで、人材確保や人材育成への投資の一助となればと考えています。

本調査は、そのための分析や戦略立案に資する貴重なデータであり、EBM（Evidence Based Management）のツールになり得ます。多くのデータが集まれば、更に精度が高まり利用価値が増すものと考えますので、是非、参加をご検討くださいますようお願い致します。



神戸

(公社) 神戸市民間病院協会
令和6年10月度 第4回理事会

日 時 令和6年10月10日(木)
15:00～15:55
場 所 神戸看護専門学校 8階 講堂

理事総数15名 出席理事数10名
監事総数2名 出席監事数0名

出席役員

代表理事 (会長) 西昂 (議事録作成者)
理 事 高橋玲比古、吉田寛、金守良、
稲見直邦、吉田泰久、中井正信、
藤井正彦、大西安代、中野市雄

出席参与・参事

参 与 山本正之、藤久和、具英成
参 事 金澤秀市朗、横内幸男、阿児良典、
岩城一男

上記のとおり出席があったので定款第33条の規定により会長 西昂が議長となり、開会を宣し議事に入った。

報告事項1 令和6年9月度管理部門並びに看護専門学校の収支報告

議長の指名により事務局長から、9月度管理部門並びに神戸看護専門学校収支について報告を行った。

報告事項2 学校報告

議長の指名により大西学校長から下記の報告を行った。

(1) 学生の状況
1年生:

9月19日 あじさい式

実習前に1年生全員が其々自己のビジョンを発表
3年生と教員からエールをもらい決意を新たにしていた

9月24日～10月1日

基礎看護学実習I

9月 退学者2名 (理由:進路変更)
2年生:

9月末付け 退学者1名
(理由:進路変更)

3年生:

10月8日～11月25日

看護の統合と実践実習・地域在宅看護論実習

9月以降

コロナ感染者 1年生:1名

(2) あじさい祭(学校祭)開催

10月5日(土) 地域貢献・学校周知を目的に5年ぶりに開催

参加した地域の方々に、健康チェック、スウェーデンハンドセラピー、健康体操、看護体験を行ってもらったり、子どもたちには縁日コーナーで楽しんでももらった。参加者からは、「色々な事をさせてもらえたと若い人達と話をするのは楽しかった」という声が聞かれた。

次年度はさらに多くの方々に参加してもらえるよう準備していく。

(3) 学生募集に関する事

学校見学会開催:

4月以降、10月まで毎月1回土曜日に開催。

9月21日開催:学生と保護者との合計50名が参加。

次回10月19日開催予定

(4) 2025年度入学試験(推薦入試・社会人入

エ リ ア 情 報

試) について

日時：11月1日(金) 10：00～

場所：本校 8階 講堂と7階 教室ほか

願書受付：10月4日(金)～10月17日(木)

試験科目：国語総合

面接

書類審査

合格発表：11月13日(木)

ホームページにて発表

(5) 教職員に関する事

9月以降 職員のコロナ感染者 1名

報告事項3 事務長部会・看護部長部会の取り組み

議長の指名により事務局長から、事務長部会の第2回研修会(10月18日)及び事務長部会・看護部長部会年末合同研修会(11月29日)の開催内容について報告を行った。

報告事項4 医療職者研修会の実施状況

議長の指名により事務局長から、今年度の医療職者研修会の実施状況について、参加者数が令和5年度、令和元年度と比べて減少しており、その理由として、新型コロナ期間のZoom利用の広がりや、eラーニングを導入する病院が増えたこと等報告した。

議題1 理事会へのWEB会議導入の検討について

議長の指名により事務局長から、4月理事会で検討を進めることとなったWEB会議の導入の検討状況について、物理的にオンライン会議を実施することは目処が立ってきたものの交通費等の取扱いについては課題があること、また二次救と歩調を合わせて実施すること等を説明した。

議長は、この説明を踏まえ引き続き検討を進めていく旨議場に諮り承認された。

議題2 神戸圏域地域医療構想調整会議 地域包括ケア推進部会について(報告)

議長の指名により事務局長から、8月29日(木)に開催された同部会の議題のうち、地域医療介護総合確保基金(医療分)に係る令和7年度提案事業及び実施状況について、基金事業の提案手続きの流れや、令和5年度の具体の事業の実施状況を踏まえると、事業提案を行う場合は、地域(圏域)の課題に対応した事業であるか等相当ししっかりした理屈付けが必要となる旨報告を行った。

議題3 新西市民病院の開院時期の延期について(報告)

議長の指名により事務局長から、西市民病院の再整備について、2028年度末に新西市民病院を開設する予定であったが、市場調査の結果、2024年度の工事入札の公告では応札事業者が見込めないこと等が判明したこと等により、開院時期が2031年夏頃まで延期されることとなった旨報告した。

議題4 その他

会員名簿 10月1日より甲北病院加入

11月理事会 11月14日(木) 15：00～16：00

自民党神戸市議員団との要望懇談会

10月21日(月) 15：40～

神戸市役所 1号館 28階 第4委員会室
市医師会との懇談会

11月14日(木) 17：10～

神戸看護専門学校 8階 会議室

(一社)神戸市第二次救急病院協議会 第4回理事会議事録

日 時 令和6年10月10日(木)
16：00～16：45

場 所 神戸看護専門学校 8階 講堂

出席役員 理事10名 監事2名 実行委員7名
議 長 高橋 玲比古 会長

議 題

1 神戸徳洲会病院の協議会復帰について

前回の理事会にて継続審議となっていた、神戸徳洲会病院の協議会復帰について、高橋会長の意向にて、より詳細な情報を得ることも含め神戸徳洲会病院の院長・事務長に理事会に出席頂き、今までの神戸市からの指導内容とそれの基づく改善項目の実施及び今後に向けた病院の救急医療への方向性を述べて頂きたく理事会にて質疑時間を設けた。その後、神戸徳洲会病院には退席頂き、高橋会長が協議会への復帰について理事会に諮ったところ、幾つかの参考意見等があり、その意見と神戸市の意向も考慮した上で、高橋会長からの提案として当協議会への復帰日は11月1日からとし、救急輪番参加については、当面の間、自主的に病院の救急体制の充実を見極めながら、徐々に参加して頂くとし、何か問題点があれば改めて当協議会にて検討するとして輪番参加に復帰させる案を理事会に再度諮ったところ慎重審議の結果、異議なく承認された。この結果は明日事務局より神戸徳洲会病院、及び神戸市健康局へ案内通知する事となった。

2 理事会へのWeb会議導入の検討について

釜戸事務局長より、理事会に出来るだけ多くの役員方に参加頂ける為に、現地参加に加えてWeb参加を可能とする事を検討するとしてその検討案を提出し理事会にて報告した。当案件は、神戸市民間病院協会でも同時に検討事項となっている為、相互で情報交換を行い、同時実施を目標とするとした。先ず実施方法として①「開催方法」の具体的な手順等を説明した。この①については、神戸市民間病院協会とも同じ手法で実施出来るとし、今のところ問題点は無いとした。次に、②「役員等の費用弁償の取扱い」に関しては、現在、理事会開催に費やす交通費として支給してい

る現地参加への経費については従来通りで実施出来るが、Web参加については、顧問税理士、神戸市民間病院協会事務局長と慎重協議したが、原則的に経費支出は出来ず報酬支出する事になる為、定款或いは別規定を変更する必要が発生する等、幾つかの手続きを検討しなければならない。よって、最終的な実施方法作成には至らず今後もう少し時間をかけて検討する事となったとした。これを受け高橋会長が本議題は継続審議事項とする事を理事会に諮ったところ異議なく承認された。

3 Mefisシステム入力罰則明細について (令和6年度上半期)

釜戸事務局長より、令和6年度上半期におけるMefisシステム入力罰則明細の報告があった。それによるとこの期間での罰則件数は1件だけあり実病院数も1病院で罰則金額合計は3,000円となった。明細内容は発生時、既に該当病院に報告済みであるが、今回上半期分を取りまとめ通知したいとした。これを受け高橋会長が理事会に諮ったところ異議なく承認された。

4 二次救急輪番制当番引受必須義務達成について (令和6年7月～9月)

釜戸事務局長より、定款に則り標記状況について結果報告があった。それによると、神戸徳洲会病院を除く44病院が、当番引受必須義務単位数(17.5単位)は無事にクリアされているとの事であった。これを受け、高橋会長が理事会に諮ったところ異議なく承認された。

エ リ ア 情 報

東 阪 神

事務長会定例会 議事録

日 時 令和6年10月18日(金) 15:00～
場 所 小田北生涯学習プラザ 学習室1
出 席 西宮、宮宗、植木、井上、河上、東、
岡田、池上、堀、斎藤、徳岡、向井、
辻井、浦野、田島、石橋 計16名

議 題

- 1 第42回 事務長会・看護部長会合同研修会
について (担当：西宮会長)
10月26日(土) シーサイドホテル舞子ビラ神戸
にて開催予定。
- 2 診療報酬改定情報交換 (担当：各事務長)
主に入院ベースアップ評価料の見直しにつ
いての情報交換がなされた。
医療DX推進体制整備加算についても議論
があったが、概ねどの医療機関も特に大きな
問題はない様子であった。今後も随時情報交
換を行う。
- 3 近畿厚生局適時調査・保健所病院立入検査
情報交換
近畿厚生局適時調査が行われた病院より報
告がなされた。基本的に調査票に基づいて行
われ、専従要件・院内掲示物・保険医登録等
概ね今まで報告されている事と同様であった。
保健所による病院立入検査については、昨
年度に比べて院内ラウンドが積極的に行われ
ており、尼崎市についてはドアの位置まで確
認されて図面と違う場合については諸手続き
を行うように依頼された。
- 4 その他
・診療報酬勉強会について
(株)メディセオより次月の事務長会にて外来機

- 能・リハビリについての30分程度の勉強会
についての提案があり、承諾する事とする。
- ・経営労務委員会より毎年行われている実態
調査についての報告と依頼がなされた。
- ・新型コロナワクチンの職員補助についての
情報交換がなされた。
(一番補助が大きな病院で半額、その他に
ついては納入価、5,000円引き、全く補助
なし)
- ・療養病床研究会についての報告がなされた。
- ・その他幾つかの情報交換がなされた

次回開催予定

日時：令和6年11月15日(金) 15:00～
場所：小田北生涯学習プラザ

西 阪 神

2024年度 事務長研修会 議事録

日 時 令和6年10月17日(木)
15:30～17:00
場 所 西宮市医師会 会議室
出席者 30名のうち17名出席
議 長 野原会長
書 記 國見会報編集委員

事務長研修会に先立ち、(株)B-HOPE様に「外
国人材採用について」の研修会を実施

議 案

- 1 兼業・副業の時間管理について
(宝塚磯病院 森内事務長)

エ リ ア 情 報

- ・兼業・副業の時間管理方法について、どのように管理されているのか？ アンケート調査を実施させて欲しい。
→兼業・副業許可をしている病院が無いためアンケート調査しない。
- 2 医事部会よりご報告
(敬愛会病院 崎尾事務長)
 - ・議題8項目の報告がなされた。
→特に質疑なし。
- 3 その他 (野原会長)
 - ・職員の採用について(谷向病院:野原事務長)
→採用後にトラブルになる事案が発生している。面接に事務長が同席する方が良いのではないか
 - ・新型コロナウイルス患者の入院受け入れについて受け入れ枠数を決めている病院はあるのか(南芦屋浜病院:平島事務長)
→特に、入院受け入れ枠数を定めている病院はない。
 - ・東阪神民間病院協会事務長会との交流について(協立リハビリテーション病院:下林事務長)
→来年1月にて日程調整し実施予定とする。

◎ 次回の事務長研修会の予定

- ・日時：令和6年11月21日(木) 15：30～
- ・場所：西宮市医師会 会議室

看護部長会 議事録

日 時 2024年10月10日(木)
14：30～16：20
場 所 フレンテ西宮
参加施設 20施設

議 題

- 1 9月実施の他職種合同研修 『誤嚥性肺炎の予防とケア』の振り返り

2024年9月21日、こだま病院 慢性呼吸器疾患認定看護師 福田 聖也先生による講義研修

参加人数：34名(看護部長6名含む)

職種：看護師27名 介護福祉士1名 療法士5名 その他1名

研修内容や満足度について：

理解できた74% やや理解できた15%
未記入11% 満足できた68% やや満足できた21% 未記入11% 約9割の参加者が理解ができ満足であったと評価されている。

【研修会の意見】

- ・普段関わることが多い疾患なのでわかっていたつもりであったが、加齢などにより変化することを知らなかったのが、充実した研修であった。
 - ・実際に実施されていることに交えての講義だったのでわかりやすかった。
 - ・自分の普段のケアが甘いの気づいた。嚥下訓練について理解できた。
 - ・誤嚥性肺炎の起因などわかりやすかった。実践の場で活かしたいと思った。
 - ・身体の仕組みと合わせて学ぶことが出来てわかりやすかった。
 - ・アイスマッサージなど以前はしていたが現在はしていないので、改めて実施したいと思った。初心に戻って勉強になった。
 - ・物品がなくてもできるものがあるので講義で得た知識で予防とケアをしていきたい。
- 等、多数の感想をいただいた。

【今後の研修希望】

- ・口腔ケアの細かな方法・呼吸器疾患のケアや呼吸リハビリについて・肺炎を起こした

方のケア・開口の難しい方の口腔ケア 等
2 意見交換 テーマ『社会人経験後の新卒看護師の指導方法について』

【指導方法工夫・配慮について】

- ・社会人経験者と新卒との指導方法はかわらない。・経験したことが活かせることができるよう配慮する。
- ・社会人経験者とは限らずにそれぞれの個性を考えて指導する。・プリセプターの年齢を考える。
- ・新人は社会人経験者であろうと皆ローテーションで始める。スタートが同じラインであるため自分だけが頑張らなくてもいいと思いが楽になっている。(ローテーションの期間は2週間ごとや4週間～5週間と様々である) ローテーション研修をすることで他の部署を学べることが良かった。1年目の離職率が減った。
- ・採用面接の時に年下の先輩がいること、辛いことやしんどいこともあるなど予め伝えておく。
- ・指導されることへの理解力や接遇面では良いところが多い。ただ、家庭を持たれている方も多く、家庭と仕事の両立が困難で乗り越えられずに退職されることもあるため、配慮が必要。
- ・女性が多くお母さんの存在としてうまくいく場合がある。社会性ができている人が多い。コミュニケーション力も長けている。良くも悪くも弁がたつため指導者とぶつかることもある。
- ・高学歴で社会人時代もハイレベルな職の方はプライドが高く年下の指導者を受け入れられないこともある。指導内容も伝わりづらく指導者が辞めていくこともある。理想は高いが実践能力は欠けている。コロナにより十分な実習が行えず患者との関りが少

なく言葉かけも少ないのが影響しているのかもしれない。自分が出来ていると思込んでいるところもある。

- ・頭は良いが不器用で自分の不器用さを受け入れ頑張っている職員もいる。結果指導方法としては、社会人経験を生かせるように配慮を行うが、他の新卒と指導方法は変わらないため、その本人を見て指導することが重要。

3 その他

- ・退院時のアンケートについて実施病院はどのくらいあるのか？
4病院が取り入れられている。退院時にアンケート記入を依頼するが回答は4割程度。アンケート結果はサービス委員会で報告し今後活かしている。
- ・就業時間について更衣時間をどのようにしているか？
更衣は就業時間に含まれるため、タイムカードの打刻は、出勤時に行いその後更衣としている。残業申請とタイムカードの打刻時間の乖離がある場合は、乖離時間の理由を記入しておくことが重要。

4 お知らせ

- ・令和6年度事務長会・看護部長会合同研修会
10月26日 14:30～19:00
シーサイドホテル舞子ビラ神戸
- ・令和6年病院6団体共済年末特別講演会・懇親会
12月3日 15:00～19:00
神戸ポートピアホテル
- ・11月30日 管理職研修『病院経営と看護』
西宮市民会館301会議室
14:30～16:00 (受付14:00～)
担当役員：熊野病院瀧本看護部長
担当ブロック：Aブロック
- ・12月の定例会で予定していたミニ勉強会：

エ リ ア 情 報

テーマ『Z世代に新人看護師の職場適応能力とその接し方』は講師の都合で中止。そのため、診療報酬改定後6カ月経過の意見交換に変更。

- ・今年度の新年会を令和7年2月に実施予定。定例会は2月14日(金)に変更。

次回定例会

日時：2024年12月12日(木) 14：30～16：30
場所：フレンテ西宮

について検討していく。

3 医療情報交換 等

- ・保健所の立入検査では、今年度より医師の働き方改革への対応について、新たに確認がされることとなっている。どのような項目を重点的に点検されるか等、情報があれば共有していく。

次回開催予定

日時：2024年11月12日(火) 16：30～
場所：ホテルキャスルプラザ 西明石

東 播

第611回 事務長会・役員会 議事録

日 時 令和6年10月8日(火)
16：30～17：30
場 所 ホテルキャスルプラザ 西明石
参加者 黒川、田中、永田、船木、伊福、藤井、
山田、西井、吉岡、村上

協議事項

- 1 令和6年9月の会計報告
→承認
- 2 令和6年度の事業について
 - ・合同研修会(2024年10月26日)の参加申し込みは167名となっている。タイムスケジュール、受付の流れなど当日の運営について確認を行った。
 - ・スキルアップ研修会について、今回は申し込み人数が定員に達しなかった為、開催を見送ることとする。研修会への参加者が集まりにくい状況があり、次年度の研修を看護部と共同にするなど、今後の開催方法に

西 播

令和6年度 第5回 理事役員会

日 時 令和6年10月19日(土) 13：00～
場 所 姫路キャスルホテル
2階松竹の間

議 題

- 1 兵庫県民間病院協会 理事会からの報告
 - (1) 兵庫県病院関係6団体共催
令和6年年末特別講演会・懇親会の役割分担及び招待者について
(開催概要)
 - ① 日時 令和6年12月3日(火)
15：00～19：00
 - ② 場所 神戸ポートピアホテル
 - ③ スケジュール
ア 特別講演会 15：00～16：45
講師 山本 光昭 氏
(社会保険診療報酬支払基金理事)

エ リ ア 情 報

演題 「医療政策の動向と病院経営の今後の展望」(仮題)

イ 懇親会 17:00～19:00

④ 参加費 お一人 20,000円
(特別講演会のみの場合、5,000円)

(2) 入院時食事療養支援事業の募集について

2 西播民間病院協会 検討・報告項目

(1) 衆議院議員選挙区における候補者の推薦
依頼について

(2) 姫路市介護認定審査会委員の推薦について

3 その他

(1) 次回役員会の日程

日時：令和6年11月30日(土) 13:00～

場所：姫路キャッスルホテル

2階松竹の間

※12月は休会となります。

※1月は新年会の開催となります。

協会だより

令和6年11月 11日(月) 会報編集委員会

18日(月) 会報編集委員会

21日(木) 理事会

22日(金) 兵庫県医療審議会医療法人部会

28日(木) 県病院協会・県民間病院協会・県医師会との懇談会

〔予定〕

令和6年12月 3日(火) 令和6年 年末特別講演会・懇親会

18日(水) 会報編集委員会

27日(金) 仕事納め

お知らせ

兵庫県民間病院協会会員名簿（令和5年度版）の変更について

頁	病院名(※)	箇所	変更前	変更後
11	大隈病院	病院名	大隈病院	おおくま病院
		所在地	〒660-0814 尼崎市杭瀬本町 2丁目17-13	〒660-0881 尼崎市昭和通 2丁目12-8
		ホームページ	http://www.ookuma.or.jp/	https://ookuma-hp.jp/
		診療科目	内・循内・消内・呼内・ 糖内・外・整形・心外・ 消外・乳腺外科・肛外・ ペ外・麻・泌・リハビリ・ 放・形外	内・循内・消内・呼内・ 糖内・外・整形・心外・ 消外・肛外・ペ外・泌・ リハビリ・放・形外
		経営管理部長	東田匡史	伊丹稔和
13	立花病院	院長	いしがみよしき(会員) 石上義樹	てらだまきみ(会員) 寺田雅己
40	原泌尿器科病院	法人名		医療法人社団勲章会
		理事長		はらようこ 原葉子
86	尾崎病院	法人名		医療法人社団皓葵会
		理事長		おさききみひこ(会員) 尾崎公彦
		事務長	岸本美鈴	山下勝也

病院名(※)欄は、法人名等を省略して記載しています。

(一社)兵庫県全日本病院協会だより

一般社団法人 兵庫県全日本病院協会

令和6年度 第4回理事会議事録(速報)

I 日 時 令和6年10月17日(木)
15:00～15:40

II 場 所 兵庫県医師会館6階
第4・5会議室

III 出席者 理事総数14名 出席理事8名
監事総数2名 出席監事2名
理 事：西昂（会長）、吉田寛（副会長）、
鄭正秀（副会長）、橋本創、
大江与喜子、中井正信、大石麻利子、
古城資久
監 事：大隈健英、東靖人

なお、吉田寛、橋本創、大江与喜子、大石麻利子、
古城資久はWeb会議システムにより出席した。

IV 会議の成立

理事8名が出席し、定款第35条に規定する
定足数を満たしており、本理事会が成立した
旨確認された。

V 議 長

西昂会長が、定款第34条の規定により議長
となった。

VI 議事の経過の要領及びその結果

1 協議事項

(1) 兵庫県病院関係6団体共催 令和6年
年末特別講演会・懇親会の役割分担及
び招待者について（共通事項）

橋本事務局長より、資料に基づき、開
催案内、役員の役割分担及び関係団体招
待者等について説明があり、協議の結果、
全員一致をもって承認し、可決した。

(2) 第15回ヤングフォーラムの開催について

橋本事務局長より、今年度へ事業計画
を追加し、第15回ヤングフォーラムを下
記の日程及び講師により開催することに
ついて説明があり、協議の結果、全員一
致をもって承認し、可決した。

①日時 令和7年1月18日(土)
午後4時からを予定

②場所 神戸市内

③講師 長 英一郎 氏
(公認会計士、税理士)

④演題 (未定)

(3) 下部尿路機能障害の治療とケア研修会
の取り止めについて

橋本事務局長より、令和7年2月に開催
を予定していた「下部尿路機能障害の治療
とケア研修会」について、神戸大学が無料
で実施するなど他の団体も開催しており、
昨年の受講者は58名に止まるなど受講者

の確保が難しいため、開催を取り止めとすることについて説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

2 報告事項

(1) 入院時食事療養支援事業の募集について（共通事項）

橋本事務局長より、資料に基づき説明があった。7月17日の理事会で県医務課から説明があった補助事業であり、全ての病院が補助対象となることから、本通知は既に9月25日に各病院へFAXを送付済で協会ホームページにも掲載していることが報告された。なお、申請受付期間は9月30日から10月25日まで。

(2) 令和6年度上半期事業報告

橋本事務局長より、定款第25条第4項に基づき、「会長、副会長は、毎事業年度に4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告しなければならない」こととされており、上

半期の事業報告として、「管理運営・経営改善」「広報活動」「研修会、講演会などの開催」等に関する事業の進捗状況について報告があった。

なお、会員の状況については、この間の異動はなく、9月末現在の会員数は128である旨、併せて報告があった。

(3) 会員の変更について

西会長から、以下のとおり会員の変更が報告された。

支部名		西播
病院名(法人名省略)		神野病院
新会員名	役職	理事長
	氏名	ひだか やすひろ 日高 康博
旧会員名	役職	理事長
	氏名	いのうえ けいすけ 井上 圭介
変更年月日		R6.9.1

Web会議システムを用いた本理事会は、終始異常なく終了した。

お知らせ

兵庫県全日本病院協会会員名簿（令和5年度版）の変更について

頁	病院名(※)	箇所	変更前	変更後
2	大隈病院	病院名	大隈病院	おおくま病院
		所在地	〒660-0814 尼崎市杭瀬本町 2丁目17-13	〒660-0881 尼崎市昭和通 2丁目12-8
		ホームページ	http://www.ookuma.or.jp/	https://ookuma-hp.jp/
		診療科目	内・循内・消内・呼内・ 糖内・外・整形・心外・ 消外・乳腺外科・肛外・ ペ外・麻・泌・リハビリ・ 放・形外	内・循内・消内・呼内・ 糖内・外・整形・心外・ 消外・肛外・ペ外・泌・ リハビリ・放・形外
		経営管理部長	東田 匡史	伊丹 稔和
2	立花病院	院長	いし がみ よし き 石上 義樹(会員)	てら だ まさ み 寺田 雅己(会員)

病院名(※)欄は、法人名等を省略して記載しています。

公益社団法人 全日本病院協会

2024年度 第7回常任理事会

日 時 2024年10月19日(土) 13:00～16:00

場 所 全日本病院協会 大会議室

出席者 定数26名、出席21名

議 事 要 旨 (抜 粋)

【主な報告事項】

●中央社会保険医療協議会 薬価専門部会・費用対効果評価専門部会合同部会について
津留常任理事より下記の報告がされた。
(第6回・2024.10.9)

- ・高額医薬品（認知症薬）に対する対応について、ケサンラの検討課題（①薬価算定の課題、②薬価収載後の価格調整の課題）が提示され議論した。

●中央社会保険医療協議会 総会について
津留常任理事より下記の報告がされた。
(第596回・2024.10.9)

- ・費用対効果評価専門組織から、2品目の費用対効果評価案が提示され了承された。
- ・2024年11月収載予定の臨床検査の保険適用が了承された。
- ・歯科用貴金属価格の随時改定について報告が行われた。
- ・第25回医療経済実態調査の実施に向け、調査実施小委員会での議論の進め方案、スケジュール案が提示され、了承された。
- ・DPC対象病院2病院から、病床数の変更の予定があり、変更後もDPC制度への継続参加を希望したことから、DPC合併・退出等審査会において2件の病床数の変更案件について審査が行われ、DPC制度への継続参加を認めたことが報告された。

●第66回全日本病院学会 in 北海道の協賛趣意書について

池井常任理事より、第66回全日本病院学会 in 北海道の協賛趣意書について報告が行われた。

【開催概要】

会 期：2025年10月11日(土)・12日(日)

会 場：札幌コンベンションセンター・札幌市産業振興センター

テーマ：温故知新 ～その先の、道へ。北海道から新風を～

引き続き、池井常任理事より、今後の全日本病院学会の会期について、職員の働き方改革、会場費等の関連で、従来の開催日（土・日）の見直し案が提案され、意見交換が行われた。

意見交換の結果、①木・金、②金・土、③土・日の3パターンの中から、集客の観点上、土曜日は外さないほうがよいという意見を含め、主催支部の判断に委ねることが了承された。

●各種研修会案内について

猪口常任理事より、各種研修会を下記の通り開催することが報告された。

(1) 2024年度第2回看護師特定行為研修指導者講習会（オンライン）

・日 時 2024年11月10日(日)

9:30～17:10

・定 員 32名

・対 象 特定行為研修において指導者と

して携わる予定（可能性のある者を含む）の医師、歯科医師、薬剤師、看護師等の医療関係者

・参加費 11,000円（税込）

(2) 2024年度個人情報管理・担当責任者養成
研修会ベーシックコース

・日 時 2024年11月22日(金)
10:00～16:30

・会 場 全日本病院協会 大会議室

・定 員 48名

・対 象 医療機関の個人情報保護管理責任者、担当者

・参加費 会員13,200円（税込）／
非会員17,600円（税込）

●各委員会報告について

・病院のあり方委員会委員長の大田常任理事より「電子カルテの標準化」について改めて検討することが報告された。

●四病協報告について

・猪口会長より、「病院への緊急財政支援についての要望」及び「地域医療介護総合確保基金の拡充について（要望）」を福岡資麿厚生労働大臣（2024.10.9）、加藤勝信財務大臣（2024.10.11）に提出したことが報告された。

【討議事項】

●新たな地域医療構想等に関する検討会について
猪口会長より、「新たな地域医療構想等に関する検討会」（第9回・2024.9.30）（第10回・2024.10.17）について説明が行われた。

猪口会長は、同検討会の検討項目に、医師偏在対策が追加されたことを報告した上で、病床機能報告における回復期リハビリテーション病棟に関して、①急性期からの患者の流れ、②回復期リハビリテーション病棟における疾病の特徴、③地域包括ケア病棟における疾病の特徴、④高齢者の急性期における疾病の特徴、⑤回復期リハビリテーション病棟と地域包括ケア病棟

の入院患者の認知症の状況、平均在院日数、⑥回復期リハビリテーション病棟と地域包括ケア病棟に共通する疾患のほか、在宅医療と療養病床の医療資源投入状況、医療と介護の連携の推進について説明した。

その上で、「構想区域・医療機関機能・病床機能」の病床機能・医療機能の基本的な考え方で、地域医療構想における必要病床数の推計においては、高度急性期、急性期、回復期、慢性期の4つの病床機能に区分、基本的に現行と同じ方法で推計するが、「回復期」については見直される。あわせて、4区分の機能の報告に加えて、医療機関機能の報告により、病院機能を明確化させて、全体としてどのような機能を有しているか明確にする方向であると説明した。

また、新たな地域医療構想の基本的な方向性案では、「入院医療だけではなく、外来・在宅医療、介護との連携等を含む、医療提供体制全体の課題解決を図るための地域医療構想」とし、①地域の患者・要介護者を支えられる地域全体を俯瞰した構想、②今後の連携・再編・集約化をイメージできる医療機関機能に着目した医療提供体制の構築、③限られたマンパワーにおけるより効率的な医療提供の実現が提示された。

これに関して猪口会長は、「現行のストラクチャー評価からプロセス評価、アウトカム評価へと評価軸を変えていかないと2040年には医療も介護も成り立たなくなるということの後、主張していく」と述べた。

一方、厚生労働省が提示した「2040年に求められる医療機関機能（イメージ）」では、＜地域ごとに求められる医療提供機能＞として、①高齢者救急の受け皿となり、地域への復帰を目指す機能、②在宅医療を提供し、地域の生活を支える機能、③救急医療等の急性期の医療を広く提供する機能と＜より広域な観点から、医療提供体制を維持するために求められる機能＞として、①医師の派遣機能、②医育機能、③より広域な観点で診療を担う機能が提示されている。

これに対して猪口会長は、「救急に関して高齢者救急だけが示されているが、高齢者救急をある程度診ることができれば普通の救急医療も当然診ることができる。そうすると「救急医療等の急性期医療を広く提供する機能」は三次救急と考えられ、現状では三次救急の数が多すぎるので、集約化していくことが必要ではないか」との考えを示した。

また、猪口会長は、医療機関機能の設定の考え方、地域ごとの医療需要のばらつき、時間外等の緊急手術の件数と対応状況、人口規模別の二次医療圏毎の診療所数の変化・診療所医師の年齢階級別の分布、外来機能報告について説明し、「医師偏在から始まり、幅広の議論をしようとしている。我々に最も関わってくるのは医療機能報告で、病床機能の4区分の意義は薄れる。ただ、二次救急、三次救急にしても厚生労働省は若干違ったイメージを持っているようで、これから検討会でどう進めていくか、意見をいただきたい」と述べた。

その後の討議では、「2040年に求められる医療機関機能（イメージ）」に関して以下のような意見が挙がった。

- 実際のところ、東京の大学病院は、病床が埋まらないため二次救急も行っており、医療機関機能で分類することは難しいように思う。そもそも二次救急をやらなければ病床が埋まらないというのであれば、病床を減らすべき

なのにそのように動かない。

- 医療機関機能の位置づけにより、地域の医療提供体制が複雑になる可能性がある。医療圏自体が人口3万～300万人まで人口の幅があり、全国一律の考え方では整理できない。新たな分類を考えるよりも従来の一次、二次、三次救急を担う病院を基本に考えて、救命救急センターは集約化することを含めて整理してはどうか
- ある程度強制的な仕組みにしなければ変わっていかないと思う。高齢者救急を考えると、例えば年齢で区切って、それらは地域包括医療病棟をベースとした医療機関に行くというルールのようなものを提案してはどうか。
- 地域特性は絶対に考えてほしい。東京など大都市圏と他の地域では全く実情は異なる。
- 病床機能を高度急性期、急性期、回復期、慢性期の4区分にして暫く経つが、自分の地域の病院がどれに該当するのか、医療従事者でもホームページで確認しないとわからないということが実際の業務で多々ある。例えば病院の看板などで分かるように明記することを考えてほしい。
- 将来的に介護労働者は60万人減ると言われている。国は賃金引上げ、外国人労働者の活用などと言っているが、減った人数で運営できるシステムにしないといけない。





金額単位：円

10 月 度 事 業 報 告	種 目	件 数	取扱高	前年同月比	種 目	件 数	取扱高	前年同月比
	1. 融 資	0 病院			6. 牛 乳	1 病院	26,181	7,767
	2. 寝 具	26 病院	7,059,942	96,080	7. 防 虫	0 病院	0	0
	3. 白 衣	22 病院	9,129,782	△ 407,377	8. 保 険 (手数料収入)		870	△ 3,025
	4. 患 者 衣	9 病院	627,131	△ 147,477	9. 飲 料 (手数料収入)		6,534	397
	5. パ ン	0 病院	0	0	10. そ の 他 (手数料収入)		0	△ 3,758

10月理事会について

日 時 平成6年10月17日(木)
14:30～15:00

場 所 兵庫県医師会館 6階 第1会議室

役員総数 理事8名、監事2名

出席理事 8名（うち本人出席4名）
（うち議決権行使書出席4名）

出席監事 0名

議 題

1 報告事項

- (1) 9月度事業及び収支について
・事務局長より資料に基づき報告、了承された。

2 協議事項

- (1) 商工中金株式の競争入札結果について
令和6年7月、商工中金の政府保有株式の競争入札が行われ、当組合も50千株を入札した。
9月17日から開札が始まり、10月11日に落札の結果が通知され「不落札」であった旨報告した。落札できなかったが、当組合が所有している商工中金の株価は、1株

100円以上の資産価値があるということでポジティブに捉えることで了承された。

店頭取引では、最近時1株173円で取引されていることも併せて報告した。

(2) 業務用パソコンの入替について

職員が使用中の業務用パソコンについて、購入から5年が経過し保守サービス終了を向かえる。

不具合等は発生していないが、5年経過で今後不具合等の発生リスクも高まることから、今般パソコンの入替を協議したところ承認された。

機種について、見積書でスペック等は説明したが、分かりやすいものがないのかとの意見があり、メーカーに資料を求め郵送等で案内する事で了承された。

3 その他事項

(1) 次回役員会等の開催日時について

・定例役員会

令和6年11月21日(木) 14:30～15:00
医師会館6階 第1会議室

兵庫県病院企業年金基金だより

兵庫県病院企業年金基金資産別運用状況一覧表 (2024年4月～2024年10月)

収益率計算方法 : 修正デュレーション法
 総合口6資産分解 : 分解する

ファンド名	運用権区分	国内債券			国内株式			外国債券			外国株式			キャッシュ等 (その他)			資産全体			資産全体			
		時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)		
ベンチマーク	確	-1.63%	-	-1.48%	-	2.90%	-	8.61%	-	0.00%	-	0.00%	-	0.00%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総合計	確	-1.52%	4,728,617,310	-1.44%	915,921,767	2.96%	843,465,227	9.00%	-	0.02%	-	2.14%	-	2.14%	-	0.56%	-	0.56%	-	0.56%	-	0.56%	-
			52.02%		10.08%		9.28%		10.16%		3.65%		14.81%		100.00%		100.00%		100.00%		100.00%		100.00%
みずほ信託銀行合計	確	-1.63%	3,013,896,924	-1.49%	617,103,552	2.98%	572,846,740	9.04%	-	0.01%	-	2.24%	-	2.24%	-	0.67%	-	0.67%	-	0.67%	-	0.67%	-
			47.15%		9.65%		8.96%		9.91%		2.72%		20.07%		100.00%		100.00%		100.00%		100.00%		70.31%
みずほ信託銀行バラ	確	-1.63%	3,013,896,924	-1.49%	617,103,552	2.98%	572,846,740	9.04%	-	0.01%	-	2.24%	-	2.24%	-	0.28%	-	0.28%	-	0.28%	-	0.28%	-
			58.99%		12.08%		11.21%		12.40%		5.33%		100.00%		100.00%		56.20%		56.20%		56.20%		56.20%
みずほ債券SA	確	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00%	-	-0.38%	-	-0.38%	-	-0.38%	-	-0.38%	-	-0.38%	-	-0.38%	-
			-		-		-		-	9.017		638,366,798		638,366,798		638,375,815		638,375,815		638,375,815		638,375,815	
みずほアラロン	確	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00%	-	4.98%	-	4.98%	-	4.98%	-	4.98%	-	4.98%	-	4.98%	-
			-		-		-		-	644,200,105		644,200,105		644,200,105		644,200,105		644,200,105		644,200,105		644,200,105	
三井住友信託銀行パ	確	-1.59%	768,470,274	-1.36%	156,708,135	2.92%	139,759,489	8.84%	-	0.00%	-	0.01%	-	0.01%	-	0.31%	-	0.31%	-	0.31%	-	0.31%	-
			60.08%		12.25%		10.93%		11.73%		0.00%		64,052,147		100.00%		100.00%		100.00%		100.00%		100.00%
三井住友信託銀行バ	確	-1.59%	709,999,434	-1.31%	142,110,080	2.92%	130,858,998	8.97%	-	0.09%	-	0.09%	-	0.09%	-	0.31%	-	0.31%	-	0.31%	-	0.31%	-
			60.03%		12.02%		11.06%		11.88%		5.02%		5.01%		100.00%		100.00%		100.00%		100.00%		14.07%
りそなマルチ	確	0.39%	236,250,678	-	-	-	-	-	-	0.01%	-	0.01%	-	0.01%	-	0.39%	-	0.39%	-	0.39%	-	0.39%	-
			99.75%		-		-		-	595,486		595,486		595,486		236,846,164		236,846,164		236,846,164		236,846,164	
			-		-		-		-	0.25%		0.25%		0.25%		100.00%		100.00%		100.00%		100.00%	

注) 「ファンド名」- 「ベンチマーク」は、ファンド「総合計」のベンチマークの値を表示。

兵庫県病院企業年金基金時価増減一覧表（2024年4月～2024年10月）

収益率計算方法 : 修正ダイアツ法

金額単位 : 円

ファンド名	速確区分	2024年3月末 時価総額	2024年10月末 時価総額	増減額			時間加重 収益率	複合ベンチ マーク騰落率
				掛金等	給付等	収益		
総合計	確	9,100,517,344	9,090,419,125	-10,098,219	337,616,360	51,066,215	0.56%	—
みずほ信託合計	確	6,403,600,552	6,391,845,259	-11,755,293	330,711,408	42,504,189	0.67%	—
みずほ信託バランス	確	5,149,179,301	5,109,269,339	-39,909,962	330,711,408	14,349,520	0.28%	—
みずほ債券S.A	確	640,783,901	638,375,815	-2,408,086	0	-2,408,086	-0.38%	—
みずほアローン	確	613,637,350	644,200,105	30,562,755	0	30,562,755	4.98%	—
三井住友信託バランス	確	1,278,330,889	1,278,979,005	648,116	3,310,665	3,958,781	0.31%	—
三菱UFJ信託バランス	確	1,182,082,187	1,182,748,697	666,510	3,021,601	3,688,111	0.31%	—
りそなマルチ	確	236,503,716	236,846,164	342,448	572,686	915,134	0.39%	—

【月末マーケット指数】

	NOMURA-BPI		日興CB		TOPIX		米10年国債 為替(円/ドル)	米10年国債 為替(円/ユーロ)
	366,497	-	4,699.20	-	配当込み	FTSE世界国債		
2024年3月末	366,497	-	4,699.20	-	4,699.20	587.98	39,807.37	163.453
2024年10月末	360,511	-	4,629.83	-	4,629.83	605.02	41,763.46	165.372
年度末比上昇率幅	-1.63%	-	-1.48%	-	-1.48%	2.90%	4.91%	1.17%

兵庫県病院企業年金基金のホームページ <http://www.hyogokenbyoin-kikin.or.jp>

ISR

Intelligent Social Reliance
アウトソーシング サポート



ISRビル (統括本部)

〒650-0026
神戸市中央区古湊通1丁目2番
(ISRビル)

(業務案内)
TEL 0120-366-761
www.isr-group.co.jp

社会保険労務士
ISR 梨本

働き方改革策定

労働条件・ハラスメント

労働保険事務組合
経営者会議

概算確定・労災特別加入

合同会社
ISR パーソネル

副業推進支援

人材紹介・リーダー育成

ISR e-Sports

シニア躍動・企業健康経営

株式会社
アイ・エス・アール

データセンター ISR

レセプト管理・情報デザイン

ISRサテライトオフィス

リモートワーク・ウェブ会議

信頼・向上 そして社会貢献

男女共同参画社会づくり協定グループ (兵庫県)

病院年報・周年記念誌

承ります！

会報、大学要項など
70年以上の実績があります。



今ご覧いただいている会報誌も弊社で作成いたしました。

患者様向け小冊子

も承っています！

例えば、診察・入院・手術などの手引書を、
幅広い年代や、日本語が不慣れな方向けに

- ・ 翻訳
- ・ イラスト作成
- ・ ストーリー仕立てのまんが化

動画にも
できます

すべてまるっと、お任せください！

印刷以外も

ご依頼ください！



ホームページ



動画



デジタルサイネージ



看板



資料のデジタル化
(冊子・図面など)

情報をデザインする会社



株式会社 七旺社

URL : <https://www.shichiou.co.jp>

TEL : 078-575-5212

FAX : 078-577-8366

e-mail : info@shichiou.co.jp

〒653-0012 神戸市長田区二番町4丁目27番地



担当：高田まで

医療・福祉のスマート経営に、
アプリケーションは自由自在。



多様な業務をコーディネートし、お客様に合ったサービスをお届けします。
業務内容の組み合わせも、お気軽にご相談ください。

医療・福祉事業経営のトータルアウトソーシング・ソリューション ワタキューグループの【包括委託サービス】 (セイモアシステム)

包括的に一元的に医療経営・福祉事業経営をサポートする【セイモアシステム】は、ワタキューグループ各社の協力体制で実現しています。

- ワタキューセイモア(株) / リネンサプライ・販売・総合サポート
- (株) フロンティア / 調剤薬局事業・福祉用具レンタル・販売事業
- 日清医療食品(株) / 給食受託事業・在宅配食サービス事業
- (株) メディカル・プラネット / 人材紹介・派遣・研修事業
- 綿久リネン(株) / ホテル・レストラン向けリネンサプライ
- 古久根建設(株) / 総合建設業



健康と快適の明日を考える

ワタキューセイモア株式会社

www.watakyu.co.jp

近畿支店 / 〒610-0396 京都府綴喜郡井手町多賀茶臼塚12-2 TEL 0774-82-5101

神戸営業所 / 〒651-1301 兵庫県神戸市北区藤原台北町7-4-1 藤田建設ビル2F TEL 078-982-2940

業務案内

兵庫県病院協同組合 (設立昭和 37 年)

幹 旋 及 び 取 扱 い	基準寝具及び 白衣・患者衣の賃貸	○ワタキューセイモア(株)
	牛乳	○(株)共進舎牧農園
	ねずみ・衛生害虫防除	○アペックス(株)
	自動販売機による飲料	○(株)チェリオ Co.、ダイナミックベンディングネットワーク(株) 関西コーヒー(株)、(株)アペックス西日本、 関西キリンビバレッジサービス(株)
	保 險 代 理 店	○損害保険ジャパン代理店 (組合募集代理店…(株)インシュアランスサービス) 兵庫県民間病院協会の会員病院、従業員を対象とした自動車保険・火 災保険等の取扱い ○アフラック生命保険株式会社 (組合募集代理店…(株)エイフ) 組合員病院、従業員を対象とした集団扱い商品 (がん保険) の取扱い
	自 動 車 リ ー ス	○(株)イチネン
	家庭常備薬、サプリメント (対象:組合員病院の全職員)	○(株)諒和 (旧 大日商事(株)) 組合員病院の職員の福利厚生及びその家族の疾病予防、健康増進の一 助として、年2回幹旋実施
	紳士服、レディース用品 (対象:組合員病院の全職員)	○(株)青山商事と提携 「洋服の青山」で買い物時、「AOYAMA タイアップカード」(入会無料) の提示により、通年、10%の割引 (割引セールの場合は割引後の価格 から) が受けられる。(福利厚生の一助として)
引 越 (対象:組合員病院及び組合 員病院の全職員)	○(株)サカイ引越センターと提携 「特別割引専用ダイヤル」(TEL 0120-56-1141) で申込みと、特別優待 割引(引越基本料金の20%以上割引。但し3月15日～4月15日は除く) が受けられる。(福利厚生の一助として)	

※上記以外にも、オゾン方式グリーストラップ改善装置、転倒リスク軽減離床センサー、多言語映像通訳等の
病院関連商品をはじめ、病院運営に役立つ物品・機器の紹介や幹旋をおこなっています。

※また、院内業務改善やコスト削減、患者様へのサービス向上、職員の満足度向上等をお考えの組合員病院様に、
実現へのお手伝いができるよう、組合から適切な事業者・事業をご紹介し、ご提案などをさせていただきます。
お気軽にお問合せ下さい。

加入病院 120病院
 主な取引銀行 商工中金、みなど、日新信金他
 理事長 西 昂 (医療法人康雄会 西病院理事長)
 専務理事 鄭 正 秀 (医療法人社団博愛恵秀会 神戸博愛病院理事長)
 常務理事 森 村 安 史 (医療法人樹光会 大村病院理事長)
 事務局 長 谷 水 直 人

- ・協同組合には10万円の出資金のみ拠出いただければご加入できます。ご加入後は年会費など頂戴するこ
とはありません。
- ・取扱い業務並びに組合加入その他詳細は協同組合事務局へお問い合わせください。

協同組合事務局・TEL (078) 230 - 2525
FAX (078) 230 - 2526



(一社)兵庫県民間病院協会会報

令和6年11月25日発行・通巻645号

発行人 一般社団法人 兵庫県民間病院協会会長 西 昂

〒651-0086 神戸市中央区磯上通6丁目1番11号 兵庫県医師会館7F

TEL (078) 230-1181 Eメール info@hgminkanhp.or.jp

URL <https://www.hgminkanhp.com>

編集者 東 靖人、榊 政重、榎本暁士、原 正也、山田泰嗣、吉田明史

印刷 (株)七旺社 神戸市長田区二番町4丁目27番地・TEL (078) 575-5212(代)